

## 岸 幸牛

1. 月の砂漠 . . . . . 「月の砂漠をはるばると 旅の駱駝  
がゆきました・・・」  
加藤 まさを 詞
2. 浜千鳥 . . . . . 「夜鳴く鳥の悲しさは  
親を尋ねて海こえて・・・」  
鹿島 鳴秋 詞
3. 夢のトロイカ . . . . . 「夢のトロイカ 銀の色  
粉雪降る夜 鈴つけて・・・」  
中目 徹 詞
4. 微笑を花束にして . . . . . 「微笑みを花束にして まだ見ぬ  
明日へ届けたい」  
荒木 とよひさ 詞
5. ある日 鳥のやうに . . . . . 「ある日鳥のやうに」とテレビに映る  
吾が街のたつきは広く世に伝はるを  
の一部  
遅牛先生歌集「うつせみ」より
6. 噴火する山 . . . . . 噴火する山  
この噴火の終わりはいつに
7. 北の旅人
8. 銀の波
9. 寒椿
10. 牛舎庵